

第49回『名橋「日本橋」橋洗い』 路上散水を再生水で実施！

令和元年7月28日(日)、毎年恒例の『名橋「日本橋」橋洗い』
(主催:名橋「日本橋」保存会／共催:東京国道事務所他)が開催されました。

江戸時代の五街道の起点である日本橋の美しさを後世に伝えようと、
名橋「日本橋」保存会が中心となって毎年7月の日曜日に橋洗いを開催し、
今年で49回目になります。

今年の橋洗いは、東京国道事務所が担当した路上散水には、下水処理水をさらにきれいにした再生水を使用しました。

台風接近で開催が危ぶまれましたが、天気も回復し、地元企業や町会の多くの方々約1,900人が参加し、約1時間をかけてデッキブラシなどで日本橋の路面の汚れを綺麗に洗い落としました。



名橋「日本橋」保存会
中村会長の挨拶



日本国道路元標に各地の名水をかけました



みんな一生懸命洗っています



橋洗い、散水車(3台)による洗浄です
今年も再生水で実施しました